

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和6年度分）

施設名	笠松運動公園
施設所管課	教育庁学校教育部保健体育課
指定管理者	公益財団法人茨城県スポーツ協会
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日

1 施設の概要

施設所在地	茨城県ひたちなか市佐和2197-28		
施設の概要	敷地面積 560,430.67 m ²		
	・陸上競技場	32,353.98 m ²	
	・補助陸上競技場	20,490 m ²	
	・投てき場	7,986.70 m ²	
	・体育館	8,691 m ²	
	・球技場	24,100 m ²	
	・テニスコート	14,900 m ²	
	・野球場	15,550 m ²	
	・児童スポーツ広場	6,000 m ²	
	・登はん競技場	2面	
	・屋内水泳プール兼アイススケート場	18,078.079 m ²	
	(1)メインプール	1,250 m ²	
	(2)スケートリンク	1,800 m ²	
	(3)サブプール	925 m ²	
	(4)トレーニングルーム	408.16 m ²	
	・アーチェリー場	1,957.21 m ²	
	・前庭広場	11,173 m ²	
	・中央広場	20,226 m ²	
	・日本庭園	6,563 m ²	
	・子供の広場	11,000 m ²	
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・施設の利用の促進に関する業務 ・スポーツの振興に必要な事業の実施に関する業務 		

2 職員の状況

常勤職員：	8人	非常勤職員：	11人	合計：	19人
-------	----	--------	-----	-----	-----

3 収支状況

令和6年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	431,156,511	人件費（給与等）	65,792,082
利用料収入	113,386,240	光熱水費	157,055,639
自主事業収入等	16,866,600	租税公課等	15,099,717
その他（利息等）	15,079,871	自主事業費	24,784,528
雑収入	2,167,608	その他（事務費・修繕費等）	301,262,321
収入合計	578,656,830	支出合計	563,994,287

4 利用状況

	令和6年度実績	令和5年度実績	令和4年度実績
①年間利用日数(日)	347	348	347
②年間利用者数(人)	463,412	458,652	444,059
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	113,386,240	92,078,317	85,840,773

5 サービス向上に向けた取組み

- ・受付担当職員を5名配置し、電話等による各施設の案内、使用申込に対応している。
- ・大人数で使用される各種大会等においては、施設ごとに利用サービス課の職員が開錠や用具の貸与等、利用者側の要請に応じ（勤務時間外でも）対応を行っている。更に、月に1回の定休日を除いて夜間にも職員2名を配し、当日の夜間利用者の対応を行っている。
- ・利用者からの様々なニーズの把握及び反映に努めている。
- ・ホームページ、X、インスタグラムにより、県民に広く情報発信することに努めた。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

各施設の入り口に「笠松運動公園アンケート」を置き、またホームページには「笠松運動公園アンケート回答フォーム」を設置することにより、公園利用者の意見（要望事項や気づいた点など）を伺った。

○調査結果

①開館日・開館時間

大いに満足 52.0%、満足 29.6%、ふつう 16.3%、不満 1.5%、大いに不満 0.6%

②職員・スタッフの対応

大いに満足 49.3%、満足 29.6%、ふつう 18.1%、不満 1.7%、大いに不満 1.3%

③施設の清潔さ

大いに満足 47.7%、満足 28.7%、ふつう 19.1%、不満 3.5%、大いに不満 1.0%

④施設の利用しやすさ

大いに満足 44.5%、満足 30.4%、ふつう 18.7%、不満 4.1%、大いに不満 2.3%

⑤施設全体

大いに満足 46.8%、満足 30.3%、ふつう 19.1%、不満 2.7%、大いに不満 1.1%

○利用者からの意見等

【良い点】

- ・施設の清潔さ（10件）
- ・施設の充実（4件）

【悪い点】

- ・施設の老朽化・不備・状態不良（13件）

【要望】

- ・テニスコートの改修（11件）
- ・フリーWi-fiの拡充（8件）
- ・スケートリンクの通年化（6件）

○対応状況

利用者からの要望等については、対応できるものは対応した。また、要望に当園の意見を付してホームページに掲載し周知を実施した。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検業者に業務委託し、適切に管理している。毎年、施設整備に係る資料提出を行っている。	B	A
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	適切に行っている。利用者が気持ちよく利用できるよう心掛けている。	B	A
	破損箇所の修繕は適切か。	協定書に従い、指定管理者で対応すべきものは、適切に修繕している。	A	A
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例等を遵守し、適切な運営を行っている。	A	A
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	平等・公正な対応を常に心掛け実践している。	B	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	自主事業教室等の定員を増加させ、新規事業を立ち上げる等を実施し、サービス向上に努めている。	A	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケート結果、利用者からの要望等を所内で共有し、またホームページ等にも当園の回答を掲載するようにしている。	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	適切に人員配置を行っている。防火管理者の有資格者を配置している。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	迅速、適切に行っており、県への報告も適切に行っている。	A	A
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	職員の役割分担を決めて緊急時に行動できるようにしている。毎年、救急救命講習会を実施している。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	必要に応じて関係機関との連携は取れている。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	コロナ禍で減少した利用者数からの回復途上にあるが、以前の利用者数に戻るよう広報等の施設運営に努めている。	B	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	コロナ禍からの回復途上にあり、稼働率の回復は進んでいる。	B	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	営利宣伝を目的とする催し物の発生により計画を超える収入となった。収入に合わせた支出を行い、適正に執行できている。	A	A
	経費削減に向けた取組みがされているか。	燃料費・光熱水費高騰の影響があったが、経費削減に努め、収支は黒字となった。	B	B

【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価

- ・コロナ禍から徐々に回復傾向にあり、安定した施設の維持・管理が行われ、管理基準を達成している。
- ・利用者調整会議の開催により、利用者の円滑な利用予約と利用機会の拡大を図っている。
- ・総合的に適正であると評価する。

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
- ・総合評価欄については、所管課が記入する。
- ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの